中国・四国地方

名前

問1　日本の諸地域の産業に関する統計において、製造品出荷額のうち化学工業が約1兆6458億円に達しており、農業的な指標に比べて工業の規模が極めて大きいという特徴を持つ県はどこですか。（2019年 三重県公立入試 類似）

1. 香川県
2. 愛媛県
3. 山口県
4. 徳島県

問2　岡山県に隣接する兵庫県、鳥取県、広島県、香川県の4県のうち、岡山県からの年間旅客数が約335万人と極めて多く、他都道県から訪れる旅客全体の約46.8%を岡山県からの移動が占めている県はどこですか。本州と四国を道路と鉄道で直結する瀬戸大橋の存在をふまえて答えなさい。（2023年 栃木県公立入試 類似）

1. 香川県
2. 広島県
3. 鳥取県
4. 兵庫県

問3　中国・四国地方を地形や気候の特色に基づいて区分した際、日本海側に位置する地域と、本州と四国の間に広がる内海に面した地域をそれぞれ何と呼びますか。適切な組み合わせを選びなさい。（2022年 山形県公立入試 類似）

1. 山陽と東海
2. 瀬戸内と中央高地
3. 山陰と瀬戸内
4. 山陰と北陸

問4　岡山県を含む瀬戸内海沿岸の地域では、年間を通じて降水量が少なく晴天の日が多いという特徴があります。このような気候が形成される地理的な要因として最も適切な説明はどれですか。（2025年 愛知県公立入試 類似）

1. 北側に中国山地、南側に四国山地があり、それぞれの季節風が運ぶ湿った空気がこれらの山地で遮られるため。
2. 平坦な地形が続いており、湿った空気が上昇して雨雲に発達するきっかけとなる高い山地が周辺に全く存在しないため。
3. 日本海からの北西季節風が中国山地を越える際、フェーン現象によって大量の湿った空気がそのまま流れ込んでくるため。
4. 季節風の影響を直接受ける位置にあるが、対馬海流の影響で上昇気流が発生しにくく、雲が発達しないため。

問5　瀬戸内地方に位置する香川県の讃岐平野では、年間を通じて降水量が少なくなるという特徴があります。日本海から中国山地、瀬戸内海（讃岐平野）、四国山地、太平洋へと続く断面図において、季節風が山地に遮られる様子を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 三重県公立入試 類似）

1. 太平洋からの湿った風が中国山地に、日本海からの湿った風が四国山地に遮られ、常に乾燥した空気が滞留するため
2. 夏の湿った風が四国山地に、冬の湿った風が中国山地にそれぞれ遮られ、山を越えた乾いた風が流れ込むため
3. 冬の湿った風が四国山地に、夏の湿った風が中国山地にそれぞれ遮られ、季節を問わず上昇気流が発生しにくいため
4. 夏と冬の湿った風がともに讃岐山脈に遮られ、瀬戸内海からの水蒸気が平野部に到達できなくなるため

問6　岡山県の産業の特色について、土地の利用状況と生産品目の組み合わせとして正しい説明はどれですか。（2020年 徳島県公立入試 類似）

1. 太平洋に面した温暖な気候を利用して、平野部では茶やみかんの栽培が行われ、臨海部ではオートバイの製造が盛んである。
2. 広大な平野部では大規模な機械化農業による稲作が行われ、山間部では冷涼な気候を活かしたキャベツの栽培が盛んである。
3. 臨海部では石油化学や製鉄などの重化学工業が集積し、丘陵地では白桃やマスカットなどの果実栽培が行われている。
4. 火山灰が堆積した広大な台地でサツマイモや茶の栽培が行われ、臨海部ではロケットの打ち上げ施設などが整備されている。

問7　瀬戸内海沿岸の地域における気候の特色と、そこから生じた讃岐平野の土地利用の背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2018年 大阪府公立入試 類似）

1. 冬に北西から吹く季節風が雪をもたらすため、農業ができない冬の期間にビニールハウスを利用した促成栽培が発達した。
2. 対馬海流の影響で冬でも温暖であり、雨も多いため、広大な土地を干拓して大規模な水田地帯が形成された。
3. 季節風によって運ばれる湿った空気が直接吹き込み、梅雨や台風の影響で水害が多いため、集落の周囲に輪中と呼ばれる堤防が築かれた。
4. 中国山地と四国山地によって季節風が遮られ、年間降水量が少なく乾燥しやすいため、農業用水を確保するためのため池が数多く作られた。

問8　香川県高松市を含む瀬戸内地域では、他の地域に比べて年間の降水量が少なく、古くから農業用水を確保するために「ため池」が多く作られてきました。このように降水量が少なくなる地理的な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 高知県公立入試 類似）

1. 冬の北西の季節風が非常に強いものの、日本海側で水分をすべて放出した後の冷たく乾燥した空気が直接流れ込むため
2. 対馬海流の影響を強く受け、年間を通じて高気圧に覆われる日が多く、上昇気流が発生しにくいため
3. 北側の中国山地と南側の四国山地によって、夏と冬それぞれの季節風が運ぶ湿った空気がさえぎられるため
4. 太平洋側から吹き込む夏の季節風が、四国山地を越える際にフェーン現象を引き起こして気温が急上昇するため

問9　高知県の平野部では、冬から春にかけての温暖な気候や日照時間の長さを利用して、なすやピーマンなどの栽培を通常よりも早める「促成栽培」が盛んに行われています。このような工夫をして農作物を栽培する主な目的として、最も適切なものはどれですか。（2023年 群馬県公立入試 類似）

1. 他の産地と出荷時期をずらすことで、需要が高い時期に有利な価格で販売するため
2. 夏場の厳しい暑さを避け、冷涼な気候を好む野菜の品質を維持するため
3. 収穫時期を梅雨の時期と重ねることで、水やりの手間を省き生産コストを下げるため
4. 化学肥料や農薬の使用を最小限に抑え、環境に配慮した農作物をブランド化するため

問10　瀬戸内海沿岸の地域では、年間を通じて降水量が少なく晴天の日が多いという気候の特色が見られます。このような気象条件が形成される理由として、地形と季節風の関係を説明したものとして正しいものはどれですか。（2019年 兵庫県公立入試 類似）

1. 貿易風が一年中吹き抜けることで、上空の雲が常に押し流されているため
2. 北側の中国山地と南側の四国山地が、湿った空気を運ぶ季節風をさえぎるため
3. 暖流である対馬海流の影響により、一年を通じて乾燥した空気が流れ込みやすいため
4. 冬の季節風が日本海側で水分を落としたあと、高い山地がないためそのまま吹き抜けるため

問11　岡山県と香川県を陸路で結ぶ瀬戸大橋が完成したあと、周辺地域の交通機関に現れた具体的な影響について述べた文として、正しいものはどれですか。（2020年 千葉県公立入試 類似）

1. 陸上交通の利便性が向上した結果、それまで重要な役割を果たしていたフェリー航路の廃止や減便が生じた。
2. 四国から本州への移動に時間がかかるようになったため、本州側にある主要都市への通勤が困難になった。
3. トラック輸送のコストが上昇したため、瀬戸内海を通る貨物船の利用が以前よりも増加した。
4. 瀬戸大橋は鉄道専用の橋として建設されたため、自家用車による本州と四国の往来は不可能になった。

問12　四国地方に位置する4つの県のうち、県名と県庁所在地名が異なる県が2つあります。その県名と、それぞれの県庁所在地の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2019年 熊本県公立入試 類似）

1. 愛媛県（高松市）と香川県（松山市）
2. 愛媛県（松山市）と香川県（高松市）
3. 徳島県（徳島市）と愛媛県（松山市）
4. 香川県（高松市）と高知県（高知市）